

令和7年八重瀬町議会

第4回(6月)定例会

一般質問通告書

八重瀬町議会

質 問 日	順 番	氏 名	ペー ジ	備 考
6月18日 (水)	1	玉 城 義 彦	1-3	
	2	新 垣 正 春	4-5	
	3	野 原 邦 男	6-6	
	4	金 城 秀 雄	7-8	
	5	神 谷 信 夫	9-12	
6月19日 (木)	6	米 増 雄 二	13-16	
	7	上 原 勝 彦	17	
	8	新 垣 勝 夫	18	
	9	宮 城 勝 也	19-23	
	10	豊 川 翔 平	24-28	
6月20日 (金)	11	永 山 清 和	29-34	
	12	神 谷 清 一	35-37	

質問順	1	氏名	玉城義彦
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
1. 健康やえせ 21（第3 次）につい て	<p>八重瀬町ホームページにおいて5月1日付けで、「健康やえせ21（第3次）」が策定された旨の掲載がされている。平成25年3月に策定された「健康やえせ21（第2次）」では、壮年期死亡の減少、健康寿命の延伸、生活の質の向上を目的として、生活習慣病の一次予防に重点が置かれた。令和2年3月に中間見直しが行われた際には第Ⅲ章に「八重瀬町食育推進計画」を追記され、事業の取組みが推進されている。</p> <p>(1) 今回「健康やえせ21（第3次）」が策定されたが、「健康やえせ21（第2次）」から何が改定されたのか質問する。</p> <p>(2) 八重瀬町の死亡率では、脳疾患、糖尿病、腎不全が、全国、県、同規模自治体と比べても高値となっているが、どのように捉えているのか質問する。</p> <p>(3) 前計画の評価と比べ10分野25項目中13項目が悪化となっているが、改善に向けてどのように取り組んで行くのか質問する。</p>		町長

質問順	1	氏名	玉城義彦
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 受診控えについて	<p>全日本民主医療機関連合会（民医連）による2024年度の受診遅れに関する調査結果が5月13日の琉球新報に掲載された。</p> <p>(1) 八重瀬町において困窮等により受診遅れや受診控え等が確認されているのか質問する。</p> <p>(2) 受診遅れや受診控え等が生じないよう、どのように取り組んでいるのか質問する。</p>	町 長
3. 命のゲートキーパーの現状について	<p>琉球新報5月13日、沖縄タイムス5月16日の記事に、「いのちの電話相談員不足」との記事が掲載された。健康やえせ21令和4年度データでは、八重瀬町を含め沖縄県の自殺死因の割合が全国に比べ0.3～0.4ポイント高くなっている。（沖縄3.1 八重瀬3.0 全国2.7）</p> <p>(1) 八重瀬町における命のゲートキーパー等の人材の現状について質問する。</p> <p>(2) 自殺予防にどのように取り組んでいるのか質問する。</p>	町 長

質問順	1	氏名	玉城義彦
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4. 中学校部活動地域移行について	<p>令和6年度の中学校部活動指導員への報酬が諸事情により支給が見送られた事案が発生した。</p> <p>(1) 支給が見送られた原因について質問する。</p> <p>(2) その対応と現状について質問する。</p> <p>(3) 中学校部活動指導員への報酬以外に計画している令和7年度中学校部活動地域移行に関する事業について質問する。</p>	教 育 長
5. 町長の進退について	<p>町長は令和8年2月11日で任期満了、残すところ8ヶ月だが、生涯学習・文化交流拠点施設建設をはじめ、広域給食センター建設など令和10年度に共用開始を見込んでいる事業がいくつかある。</p> <p>(1) 事業半ばで任期満了を迎えるが、次期町長の如何によって事業の進捗にも影響が出ると考えている。影響がでないように任期中どのように取り組んで行くのか質問する。</p> <p>(2) 年明けには町長選挙が実施されるが、5月27日の県内両紙において議長と共に立候補に関する記事が掲載された。その真意について質問する。</p>	

質問順	2	氏名	新垣正春
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 町政の課題と展望について	<p>(1) 新垣安弘町長は平成30年2月、町長に就任、これまで7年数か月、町政を担ってきた。町政全般について、自身の評価を伺う。</p> <p>(2) 町議、県議、首長の経験から、八重瀬町の課題と今後のあるべき姿をどのように考えているか。</p> <p>(3) ゲートウェイ2050プロジェクトについて、どのように対応していくか。</p>	町 長
2. 財政運営について	<p>(1) 生涯学習文化拠点施設、広域学校給食センターの事業の実施状況と事業費は。</p> <p>(2) 新庁舎建設後の基金と地方債の状況はどのように推移しているか。</p>	町 長 教 育 長
3. 子どもの貧困対策について	<p>(1) 町内の困窮世帯はどのような状況か。</p> <p>(2) どのような対策、支援をおこなうか。</p>	町 長

質問順	2	氏名	新垣正春
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4. 人材育成と 体力づくり について	(1) 単位制高校や通信制高校が増えているが、教育長の見解は。 (2) 町内の通学状況はどのように把握しているか。 (3) 図書館・こども学習センターの利用状況は。 (4) 謝花昇奨学金の給付対象や資格要件等、その概要を伺う。 (5) 町内スポーツ施設の利用状況は。	教 育 長

質問順	3	氏名	野原邦男
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 「信号機設置に関する要望書」(安心・安全な通学路確保のために)	2024年12月19日付けで富盛区長・新城区長連名で出されている標記の要望書のその後の進捗を伺う。信号機の希望設置場所は字富盛地内。国道507号と県道52号線の交わる三斜路で、信号機のない横断歩道部分。信号機の種類は押しボタン式。この場所は富盛地区の児童が新城小学校に通う通学路である。2025年4月23日・下校時間帯に当該箇所児童が横断中に車に巻き込まれる事故があった。その児童は道路と車体の間に挟まれ、約7mほど引きずられたが、幸いにも大事にはいかなかった。その後多くの保護者から、児童が安心・安全に学校に通えるように信号機の設置に関する強い要請がある。	町 長
2. 歴史文化継承事業「移民・出稼ぎ編」の外国語版の進捗状況は。	2023年6月議会で、標記の「移民・出稼ぎ編」を海外の方々も読めるように、外国語に翻訳できないかと質問したところ、当時の教育長からは「現在の編纂作業においては英語、スペイン語、ポルトガル語にする計画はない。しかしながら今後、あいさつ文や海外の移住者から具体的に証言を頂いた部分に関しては、できるだけその国の言語と日本語に翻訳したものを同時に掲載する方向で検討する」と答弁をいただいている。その、あいさつ文、具体的証言の部分の外国語版の進捗状況を伺う。	教 育 長

質問順	4	氏名	金城秀雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 地方債の推移について	<p>令和7年2月21日沖縄県企画部市町村課における市町村行財税政の状況から令和5年度市町村別地方債現在高、債務負担行為及び積立金現在高で、町の地方債現在高 A10,726 百万円、債務負担行為翌年度以降 B671 百万円積立金現在高 C5,058 百万円財調基金 1,026 百万円、減債基金 80 百万円、その他科目 3,951 百万円、地方債現在高+債務負担行為翌年度以降-積立金現在高を差し引くと、6,339 百万円になる。町の標準財政規模は 7,746 百万円である。町の決算書と県の作成した資料での地方債現在高は計算方法が異なるため、相違がありますが、町の決算書によると、町の地方債残高は令和5年度 10,772 百万円、令和6年度 9,092 百万円で令和5年度に対し 1,680 百万円の減、令和7年度 9,879 百万円で令和6年度に比較して 787 百万円の増となっている。町の地方債標準財政規模は 7,746 百万円である。</p> <p>(1) 今後の地方債の推移について伺う。</p>	町 長
2. 公債費について	<p>令和5年度実質収支比率 12.1%公債費 20.8%であり、今後の財政シュミレーションを伺う。</p>	町 長

質問順	4	氏名	金城秀雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 県市町村課 への職員派 遣について	(1) 令和3年度以降、県の市町村課への職員の派遣が途切れています。職員を派遣することにより、研修で期待される効果として①法令に沿った適切な実務能力の向上②幅広い知識や専門的知識の習得③政策形成能力の向上④人的ネットワークの形成等が期待され、職員を派遣する考えはないか伺う。	町 長

質問順	5	氏名	神谷信夫
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
1. 法律違反の擁壁を放置しているについて	<p>八重瀬町は違法擁壁を是正して適法に戻すことをせずに建築基準法第12条5項の報告を南部土木事務所に届けをしただけでは二次被害、三次被害を広げることになります。法律違反をなくす為にあらゆる手立てを取る必要を怠っています。私は何度も特定行政庁の南部土木事務所に足を運び班長からお話を聞いております。南部土木事務所によりますと八重瀬町からの報告書は、単に届け出に過ぎず、建築基準法の許可を与えたとか、お墨付きを出した分けではありませんと話していました。このまま放置すれば、深刻な被害になる恐れが出ることは明らかです。速やかに沖縄県との協議を図り、解決の道筋を示すことが大事ではないでしょうか。</p> <p>(1) 最初に南部土木事務所に建築基準法第12条5項の報告を作成する際に、地権者への同意が必要だったと思いますが、地権者にはどのような説明をしたのか伺います。</p> <p>(2) 八重瀬町が自ら安全を確保していると答弁していますが、特定行政庁の裁量権を超えてどのようにして建築基準法の何処に適用できると判断したのか伺います。</p> <p>(3) 擁壁の設置や構造などに関する技術的基準は宅地造成等規制法施行令によって定められ、「壁面の面積3平方メートル以内に少なくとも1個の水抜き穴」の設置が義務づけられています。</p>	町長

質問順	5	氏名	神谷信夫
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
4. 旧統一協会の解散命令について	<p>委託業者の「MLウォールの施工」資料からは3000ミリの高さの擁壁までしかなく、4メートルを超える擁壁には対応できるのか伺います。</p> <p>(4) 沖縄県建築基準法取扱基準の間違った解釈に基づき自立式擁壁の使用を問題視せず、沖縄県の解釈との食い違いも是正しないのはどういう理由か伺います。</p> <p>今年の3月25日の東京地裁において、宗教法人法に基づき旧統一協会に解散を命じました。沖縄タイムスの紙面からは献金被害が少なくとも1,500人超に約204億円生じ「類例のない膨大な被害が出た」と指摘し、被害は最近まで続き、教団の対応も不十分だとして、法人格を失わせる以外に有効な対応手段はないと判断した。と報じております。この問題の一般質問は2カ年前にも町長に取り上げたことがあります。町長の答弁からは教団の会合に参加したことを認めております。私からは教団との断絶を求めたのに対し、自らの判断で決めたいとか、断絶と言うことはあまりにもきつくて言えないとも答弁をしていました。町民の間には不信感が残っており再質問となりました。</p> <p>(1) 2カ年前に答弁したことは、今でも変わりありませんか。再度お聞きしますが、この間に教団との会合に出席された事はあるのか。今なお何らかの関わりがあれば教えて下さい。</p>		町長

質問順	5	氏名	神谷信夫
一 般 質 問 通 告 書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
3. 旧具志頭多目的広場の地下から産業廃棄物の検出について	<p>(2) 今回の東京地裁の宗教法人に基づき解散を命じられた、旧統一協会に対してどの様に受けとめたのか教えて下さい。</p> <p>(3) 八重瀬町の行政への対応では、選択的夫婦別姓やパートナーシップ制度の導入についての町長の認識をお聞かせください。</p> <p>3月の補正予算には、旧具志頭多目的広場から多くの産業廃棄物が見つかり、沖縄県保健所からの指導の従い100カ所の土壌調査に約8,000万円の予算を掛けることになりましたが、特に広場のほぼ中央部の下から重金属の鉛が検出された事は衝撃的で事業の是非が問われていると思います。重金属の鉛が人体に及ぼす影響も危惧されます。今後の検出による健康への被害が重大であることから、その取り扱いには注意が必要だと思います。当初の目的であったはずの5億6千万円での売払い収入を見込めず、それを財源にしてのサッカー場への駐車場の拡張と新しい野球場の新設等の費用を捻出が難しくなっています。このままでは、費用対効果はなくなり町政への負担ばかりが増える事が懸念されています。</p> <p>(1) 3カ月以内に土壌調査が終えることが見込まれていましたが、現時点での産業廃棄物の総量がどれくらいと特定出来ているのか。廃棄物の種別等は報告できますか伺います。</p>		町長

質問順	5	氏名	神谷信夫
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
	<p>(2) 重金属の鉛はどこで見つかり、その処理をどのように行う計画なのか。重金属の鉛による人体への影響をどのように見ているのか伺います。</p> <p>(3) ゼンショーホールディングスの企業側への今回の経緯を伝えて理解を得ているのか。企業誘致への計画の変更等は発生しないのか伺います。</p>	

質問順	6	氏名	米 増 雄 二
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 具志頭パークゴルフ場について	<p>八重瀬町の具志頭パークゴルフ場は、オープン以来、利用者数が着実に増加しており、町内外から多くの方が訪れ、健康維持や運動の場として非常に重要な施設となっています。令和7年5月11日には沖縄県知事杯も開催され、多くの利用者から高い評価や改善点の指摘、さらには利用者の希望の声も寄せられています。その中で、いくつかの改善を求める声が上がっています。</p> <p>(1) 案内板についてです。現在、案内板が設置されていないため、迷ってしまう利用者の声が多く寄せられています。以前も同様の質問をさせていただきましたが、その際には検討とのご回答でした。できるだけ早く設置を進めていただき、利用者が迷わずに施設を利用できるようにしていただきたいと思うが考えを伺う。</p> <p>(2) スコアカードについてです。現状のスコアカードは紙が薄く、書きづらいという声があります。これを改善し、厚手の用紙に変更していただくことで、書きやすさや耐久性が向上し、より快適にラウンドできるようになると思うが考えを伺う。</p>	教 育 長

質問順	6	氏名	米 増 雄 二
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(3) 熱中症対策についてです。5月18日に開催された町のパークゴルフ大会の際に、熱中症の症状を訴える利用者が出ました。幸いにも早期対応により大事には至りませんでした。特に高齢者の方が多く利用されていることを考えると、車いすの設置や救助用品の充実など、緊急時の対応策を検討していただき、これらの改善策を早急に進めていただくことで、より安全で快適な施設運営ができると思うが考えを伺う。</p>	

質問順	6	氏名	米 増 雄 二
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. ぐしちゃん城址のパラグライダー利用について	<p>以前から、ぐしちゃん城址では一部の団体によってパラグライダーの飛行が行われており、時には海側ではなく民家側を飛行するケースもあり、近隣の住民や地域の方々から「危険だ」「見られている感じがする」といった声が寄せられていました。さらに、令和7年4月27日には、パラグライダーの利用者の一人が死亡する事故も発生し、地域の方々の不安や心配が現実のものとなってしまいました。この事故を受けて、「いつかは起きるのではないか」と懸念していた声がついに現実となった形です。そこで、いくつかの点についてお伺いしたいと思います。</p> <p>(1) このパラグライダーの利用許可は、町が出しているのか。許可が出ている場合、その内容や範囲についても教えて頂きたい。</p> <p>(2) パラグライダーを行う際の場所についてです。現在、戦跡公園内の東屋を占拠し、他の利用者が利用できない状態になることもあり、これが安全面や利用者の迷惑になっているとの声もあります。さらに、県内各地では、こうしたパラグライダーの飛行を禁止しているケースも多くあります。残念ながら事故も起きてしまったことを踏まえ、八重瀬町としても、地域の安全や住民の安心を守るために、パラグライダーの飛行を禁止すべきではないかと考えています。これらの点について、町のご見解や今後の対応についてお伺いしたいです。</p>	町 長

質問順	6	氏名	米 増 雄 二
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3.危険交差点のカーブミラー設置について	<p>具志頭中学校前の町道から国道507号へと突き当たる「やえせヒルズ」付近の交差点は、左右の確認が難しいため、特に中学校の保護者や地域の方々から「危険だ」とのご相談をいただいています。</p> <p>(1) この交差点は、国道へ入る際に車の左右確認が十分にできず、事故のリスクが高まる場所となっています。こうした状況を踏まえ、事故防止の観点から早急に現場の状況を確認し、必要であればカーブミラーの設置を検討していただきたいと考えています。地域の安全を守るためにも、迅速な対応が求められる場所と考えるが町の考えを伺う。</p>	町 長

質問順	7	氏名	上原勝彦
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 旧多目的広場の現状について	(1) 土壌調査の現状と、土地譲渡先のゼンショーホールディングスとの交渉状況を伺う。	町 長
2. 旧 JA マート跡地利用について	(1) 旧 JA マート跡地利用先としてイオングループに決定した。リニューアルオープンの時期は決定しているか。	町 長
3. 来年 2 月の任期満了に伴う八重瀬町長選に新垣町長は 3 期目を目指し立候補する意向を示したことについて	<p>(1) 八重瀬町長に就任し 8 年目を迎えるが、新垣町長の思う、主な町政運営での実績と評価を伺いたい。</p> <p>(2) これまでに町長が議会に議案を提案した中で議会で賛同を得られなかった議案はあったか。</p> <p>(3) 2 期を通じて計画を進め、来年度から大型事業が続く。特に与那原町と共同運営する学校給食センター、6 市町で進める次期最終処分場、町文化交流拠点施設が計画され、それに伴う支出も多くなる。今後の財政計画を伺う。</p> <p>(4) 来年 2 月の任期満了に向け、現時点で町長選へ出馬意向を示しているのが、現議会議長神谷たか子議長が決定している。町長として、候補予定者と町政運営について討論会等開催の意向はあるか。</p>	町 長

質問順	8	氏名	新垣勝夫
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 「南の駅やえせ」における紛失（万引き）防止策と、ピアノの有効活用について伺う	<p>南の駅に出品に関して出品者とは、委託契約と聞いている。万引きによるものと思われる紛失、又、現在ピアノが設置されているが、観光客が増えるよう有効活用ができないか、(1)～(5)について伺う。</p> <p>(1) 紛失（万引き）時の対応等に関して書面上の記載、補償はあるのか。</p> <p>(2) 出品者の商品の在庫管理等は、どこまで把握できているのか。</p> <p>(3) 防犯カメラの設置はされているのか。</p> <p>(4) 今後、どのような防犯対策をしていくのか。</p> <p>(5) 現在のピアノの配置場所で適正か、有効活用がされているのか。</p>	町 長
2. 東風平中学校前のバス停留所を上屋（屋根付き）にできないか	<p>これまで、2度にわたり風雨、猛暑から子供達を守るためにも、東風平中学校前のバス停留所を上屋（屋根付き）にして欲しいと一般質問をしてきた。町としても、学生など利用者における日差しや雨除けのため是非必要だとする答弁を頂いたが、いっこうに進まない現状である。その理由、進捗状況を改めて伺う。</p>	町 長

質問順	9	氏名	宮城勝也
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 職員育成について	<p>町民と日常的に接する役場職員の姿勢や応対は、町行政に対する印象を大きく左右し、町民満足度や信頼の確保にも直結すると考える。また、沖縄県全体としても公務員の人材確保が課題となっており、先日開かれた令和7年度沖縄振興拡大会議においても、人材確保や職員育成の重要性が議論されたと聞いている。人材が奪い合いになる時代の中で、優秀な人材を惹きつけ、育て、定着させるためには、「この町で働きたい」「この役場で成長したい」と思ってもらえる環境づくりが不可欠である。町民の満足度を高め、信頼される役場であり続けるためにも、個々の職員の資質や性格の問題とせず、明確な接遇方針と研修体制の再点検が必要と考え、以下の点について町長の見解を伺う。</p> <p>(1) 令和7年度沖縄振興拡大会議における人材確保に関する議論の内容について。</p> <p>(2) 職員の接遇に対する町民からの声や指摘に対する対応状況について。</p> <p>(3) 職員採用後の初期研修の内容及び、接遇・町民対応に関する研修の実施状況について。</p> <p>(4) 配属先での指導役となる職員の選定方法および育成体制について。</p>	町 長

質問順	9	氏名	宮城勝也
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 班制度について	<p>本町では令和3年度に班制度が導入された。町長が2期目を迎えた令和4年度の施政方針でも「これまで築き上げてきた新たな人事制度をより一層進化させ、個人を中心とした業務のあり方から班・グループで様々な業務に対応する、適正かつスピーディーな町民サービスを実行できるよう取り組む」と表明されている。日々の業務においては、属人化や情報共有不足が判断ミスや対応遅れの要因となる。班制度の運用実態を確認するとともに、今後の改善に向けた町の考えを伺う。</p> <p>(1) 班制度の目的と役割分担・情報共有の仕組みについて。</p> <p>(2) 職員・班長・課長の情報把握・確認体制について。</p> <p>(3) ヒヤリ・ハット事例等の組織的活用について。</p> <p>(4) 苦情件数に関わらず行うべき情報発信や住民説明の在り方について。</p> <p>(5) 班制度の検証と今後の課題認識について</p>	町 長

質問順	9	氏名	宮城勝也
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 公共施設等における分煙対策の在り方について	<p>令和6年12月定例会一般質問において分煙施設の整備を提案したが、その後の現地確認でも、町内公共施設における受動喫煙防止策が十分に徹底されていない現状が確認された。このまま現状を放置すれば、受動喫煙による健康被害、施設の美観や衛生の悪化、維持管理コストの増大が懸念される。今後の町の方針について伺う。</p> <p>(1) 町として公共施設等における喫煙対策をどのように整理するのか。「分煙施設の整備を行うのか」「整備しないのであれば禁煙の徹底をどのように図るのか」その方針について。</p> <p>(2) たばこ税収の活用を含めた分煙施設整備の検討状況について。</p>	町 長

質問順	9	氏名	宮城勝也
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4. 蛍光管製造中止に伴う照明設備の更新計画について	<p>国は地球温暖化対策等の一環として、2027年末をもって蛍光管の製造・輸入を禁止する方針を決定している。これにより蛍光灯からLED照明への切替が全国的に進むことになるが、現状認識と今後の対応方針について町の考えを伺う。</p> <p>(1) 国の方針決定に対する現時点の認識について。</p> <p>(2) 蛍光灯設置状況の把握状況について。</p> <p>(3) 更新に必要な施設・数量・予算規模の試算状況について。</p> <p>(4) 資材調達・人材確保について。</p> <p>(5) LED化の基本方針・スケジュールについて。</p>	町 長

質問順	9	氏名	宮城勝也
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5. 学校施設の安全管理と教育環境整備について	<p>部活動の地域移行や外部指導者活用、学校施設を活用した地域活動、教職員の働き方改革の推進など、学校の教育活動や管理負担は年々多様化・複雑化している。本町では今年度、教育委員会組織改編により新たに教育施設課が設置され、生涯学習・文化振興拠点整備や学校給食センター整備といった大型事業が進められているが、これを契機に既存の学校施設やその周辺環境についても、単なる老朽更新だけでなく、安全確保、教職員の業務負担軽減、教育活動支援、地域利用などの観点から整理を進めていくことが必要と考える。以上を踏まえ、以下の点について教育委員会の見解を伺う。</p> <p>(1) 境界部の緑地帯や斜面等の安全対策に対する考え方について。</p> <p>(2) 教職員の業務負担軽減の観点から、学校施設管理の見直しや改善の取組について。</p> <p>(3) 教育活動の支援につながる学校施設の利活用の考え方について。</p> <p>(4) 地域利用（放課後や休日開放等）を含めた学校施設の活用方針について。</p> <p>(5) 今後の学校施設全体の整備計画や優先順位付けの考え方について。</p>	教 育 長

質問順	10	氏名	豊川翔平
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 不登校	<p>文部科学省の「令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査結果」によると、沖縄県の1,000人あたりの不登校児童生徒数は小学生32.7人、中学生73.9人、全国平均は小学生21.4人、中学生67.1人である。2023年12月定例会で執行部の提出資料から、八重瀬町内の不登校児童生徒数は令和4年度で小学生の不登校者総数が29人、中学生が37人で、1,000人あたりに換算すると小学生10.4人、中学生30.2人となっている。この値は、令和4年度の文部科学省の資料に照らし合わせても低い水準となっている。</p> <p>(1) 本町の令和5年度不登校児童数(小中学校別と総数)、1,000人あたりの不登校児童数。</p> <p>(2) 令和4年度の低い水準となった要因、分析。</p> <p>(3) 不登校児童の一部には、「給食時間だけでもおいで」と声かけを行っている事例があると伺った。そのような場合は不登校としてカウントされていないのか。</p> <p>(4) 保護者に対する不登校への相談窓口の設置状況。学校教職員の不登校対策や不登校児童への接し方等、研修・学習が行われているのか。</p>	教 育 長

質問順	10	氏名	豊川翔平
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 教育行政	<p>沖縄科学技術大学院大学(OIST)は沖縄への地域貢献のために、県内各小中学校へ出前授業に出向けないか打診しているが、返答率がよくないと伺った。そこで次のことを伺う。</p> <p>(1)町内の各小中学校に出前授業の通知がきているか。</p> <p>(2)出前授業を受け入れる考えはあるか。</p>	教 育 長

質問順	10	氏名	豊川翔平
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
3.事業承継	<p>2024年に発表された(株)帝国データバンクの全国「後継者不在率」動向調査から、沖縄県は60歳以上経営者を対象としたアンケートで「後継者がいない」と答えた後継者不在率が65.3%と全国ワースト5位で、2023年の66.4%から1.1%の増加である。2024年の全国後継者不在率は52.1%、九州・沖縄の後継者不在率は52.9%。本町においては、沖縄県事業承継・引継ぎ支援センターの職員を迎えた出張個別相談会や、座談会・検討会が行われたと承知している。</p> <p>(1) 本町の今後の方針、これまでの課題。</p> <p>(2) 本町における廃業・解散・倒産の数を把握しているか。統計があれば、後継者不在により廃業・倒産に至った数は。統計がないのであれば、今後調査を行う計画があるのか。</p> <p>(3) 本町及び商工会への事業承継に係る相談件数、業種、(公開できる範囲で)内容について。</p> <p>(4) 本町及び商工会への創業支援相談者に事業承継相談者をマッチングさせることは可能か。</p>	町長

質問順	10	氏名	豊川翔平
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
4. 農地集積・集約化	<p>農地を集積することにより、農作業の効率化、生産コストの削減、農家の所得向上が見込まれる一方で、「農業所得が不安定」等の受け手側の問題や、「農地を手放さない」等の出し手側の要因もあり、集積・集約化は軌道に乗らない印象をもつ。</p> <p>(1) 本町の農地貸付を募る取り組みは。</p> <p>(2) 町内の農地バンクへの貸付登録状況と実績。</p> <p>(3) 集積・集約化が見込め、隣接する土地の両所有者が借り受けや売買を希望した場合に優先順位や線引きがあるのか。</p>		町長
5. 子育て支援 パスポート 事業	<p>子育て世帯が県内の「子育てファミリー応援店・施設」で「おきなわ子育て応援パスポート」を提示すると、応援店・施設が独自に設定する商品の割引やサービスなど、様々な特典が受けられる事業である。</p> <p>(1) 町内に応援店・施設はあるか。</p> <p>(2) 2025年3月にうるま市の大型スーパーで移動遊園地によるイベントが行われた。地域経済の活性化を図る意味でも、本町で同様のイベントを誘致できないか。</p>		町長

質問順	10	氏名	豊川翔平
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
6. リチウムイオン電池の処理	<p>環境省の「市区町村におけるリチウム蓄電池等の適正処理に関する方針と対策集」から、令和5年度のリチウムイオン電池等に起因する火災事故は、全国の市町村で8,543件発生した。一般家庭での火災事故のほか、ごみ処理関連施設やごみ収集運搬車の火災事故も散見する。</p> <p>(1) 本町のリチウムイオン電池の回収方法、処理方法。</p> <p>(2) 本町でリチウムイオン電池等に起因する火災事故は発生しているか。</p> <p>(3) 町民への分別収集の啓蒙、回収方法についての周知方針は。</p>	町 長

質問順	11	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. パリ・パラリンピックに出場した安室早姫選手を表彰、激励する予定はないのか	<p>この件に関しては、昨年から表彰、激励すべきであると、執行部に申し出をしておりましたが、町内に縁戚がない等という事から時宜を逸しております。今年の3月に沖縄県より、パリ・パラリンピック日本代表選手として出場した沖縄県出身選手の活躍を称え、スポーツ栄誉賞が授与されたとの報道がありました。私たち八重瀬町の出身である安室早姫さんもパリ・パラリンピック ゴールボール女子の選手として出場し、6位と活躍し授与されております。安室早姫さんは、八重瀬町に在住している頃に沖縄盲学校、その後筑波大付属視覚特別支援学校高等部に進学、ここで出会ったのが「ゴールボール」というスポーツです。明治大法学部を卒業し、現在 SMBC 信託銀行に勤務しております。安室さんは「私がパラリンピックに出場したことで県民の皆さんにゴールボール競技を知ってもらいたいという思いをかなえられた。(次の) 2028 年ロサンゼルス・パラリンピックに向けて活動している。パリよりも大きな喜びを分かち合えるようにしたい」と意気込んだとあります。パリ・パラリンピックに出場した安室早姫選手を表彰・激励することは、障がいを乗り越え、厳しいトレーニングを積み重ね、世界の舞台で戦っている、その努力と成果に対して敬意を示すことにあり、人として当然のことであり、社会全体がその価値を認める姿勢を示す意味があります。パラリンピックの時期にあれほど、八重瀬町出身とマスメディアが取り上げているにもかかわらず、現在、八重瀬町に縁戚が無いからと言って表彰、激励をしないという事にはならないと思</p>	町 長 教 育 長

質問順	11	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
	<p>ます。また、障がい者スポーツに光を当てることは、「多様性を尊重する社会」の実現につながります。表彰・激励を通して、障がいのある人々も対等に尊敬され、称賛される存在であることを社会に示すことができます。パラリンピック選手は、障がいを持つ子どもたちや若者にとっての「希望の存在」であり、表彰することで、次の世代に「自分もチャレンジできる」という勇気と目標を与えることができます。実際に、安室さんの活躍を聞いて、自分もという沖縄盲学校に在籍している生徒もいます。障がい者スポーツの選手の努力や背景が注目されることで、障がいや「共生社会」についての理解が深まり、偏見や差別の解消につながります。激励の場は、そうした意識変化のきっかけになります。パラリンピック出場選手の表彰・激励は、単なる儀礼ではなく、選手への敬意、社会的メッセージの発信、次世代への希望、共生社会の推進といった多くの意義を持つ行為です。これはスポーツの枠を超え、社会全体の価値観の向上にも寄与する重要な取り組みであります。</p> <p>(1) 以上の事から、是非とも八重瀬町からも安室早姫選手の表彰と次のパラリンピックに向けての激励をするべきだと思います。如何でしょうか。</p>	

質問順	11	氏名	永山清和
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
2. 令和6年度の「ふるさと納税」額とその活用は	<p>(2) また、町内の児童・生徒への講演をお願いするなども必要かとおもいます。パラリンピック選手による講演は、児童・生徒の心に強く残る教育的な体験であり、「多様性への理解」、「挑戦する勇気」、「いのちや人間の尊厳に対する気づきを促す」、極めて意義深い取り組みとなります。これは単なる「話を聞く機会」ではなく、子どもたちの価値観や人生観を豊かにする重要な教育活動になります。以上、考えをお聞かせ下さい。</p> <p>「ふるさと納税」寄付額は、令和3年度の5億152万600円、令和4年度が6億1,335万6,300円、令和5年度が、約10億6,000万円余となっていたが、令和6年度の寄付総額はどうなっているか。</p> <p>(1) 「ふるさと納税」は寄付者の思いがあって自治体に寄付をしている。それからすると、寄付の実績と活用状況の報告は、毎回公表すべきだと考えるが如何でしょうか。</p> <p>(2) 八重瀬町ふるさと応援基金条例に基づき、寄付者の思いを具体化するための事業として、8つの事業区分が設定されている。令和6年度の寄付額について、各事業区分ごとの寄付額並びに用途額はどうなっていますでしょうか。</p>		町長

質問順	11	氏名	永山清和
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
	<p>(3) 8つの偉業区分のうち特に7番目の「自治会活動の応援に関する事業」が令和5年度から実施され、令和6年度に「ふるさと自治会活動応援交付金」として各自治会に1,497,000円が交付された。令和7年度の交付額はどうなっているか。その詳細についてお聞かせ下さい。</p> <p>(4) 町役場ホームページに「ふるさと納税」に関するポータルサイトがあり、その中には「ふるさと納税」を案内する18個のサイトがあるが、「自治会活動の応援に関する事業」についての事業区分の記載があるのが1サイトのみとなっている。残りの17サイトには、「自治会活動の応援に関する事業」区分がないがその理由をお聞かせ下さい。</p>		

質問順	11	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 超高齢社会の到来に対する各課の連携と明確なビジョンの必要性は	<p>市町村における介護保険事業や地域福祉、高齢者福祉に対する基本的な対応は社会福祉課や社会福祉協議会を中心に、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護・福祉サービスの充実 2. 高齢者の居場所づくり事業の展開 3. 見守り体制の推進や強化 4. 医療と介護の連携 <p>等などを実施している。福祉行政以外の担当課においては、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. バリアフリーなまちづくり（歩道の整備、段差解消、公共施設のバリアフリー化） 2. 公共交通の整備（高齢者の移動支援） 3. 高齢者の学び直しや趣味講座、健康づくりの実施 4. 高齢者の就労支援（シルバー人材センターの活用など） <p>等などに取り組んでおられる事と思います。去った3月議会の際に、町の高齢化率や高齢者人口の推移予測、介護予防事業に関する説明があり（資料）、配食サービス事業の廃止（見守り体制の限界）、運動チケットの廃止（介護人材の不足）、「中央型の通いの場から」⇒「地域の通いの場」へ、ミニディボアランティアの高齢化等々、気になるキーワードが掲載されております。高齢化社会に対する対応は、現状のままに社会福祉課や社会福祉協議会だけが取り組むだけでは限界があり、更なる施策が必要であると考えております。</p>	町 長

質問順	11	氏名	永山清和
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
	<p>・令和5年度の介護保険料給付費が21億9,537万円</p> <p>・2045年までの75歳以上の人口増加率は、県内5位</p> <p>・2050年までに、65歳以上は1.4倍の3,500人増</p> <p>厚生労働省の調査では、2022年4月時点における特別養護老人ホームの待機者数は全国で27万5,000人、沖縄県では、2,924人が待機しています。更に、団塊ジュニアの世代が高齢者となる2040年度には、介護が必要な高齢者を支えるために必要な介護職員の数が57万人不足すると厚生労働省が推計しております。あと25年後の事ではありますが、現在、町役場に勤務している40歳以上の職員の皆さんが65歳になる頃の推計であります。</p> <p>(1) 社会福祉担当部課長にお聞きします、この高齢化に関するデータをどの様に活用し、それに対する対策、施策をどの様に展開していくのかお聞かせ下さい。</p> <p>(2) 統合福祉計画において、各担当部課における取組詳細が掲載されており、それに基づく展開と評価を実施していると思いますが、縦割りを越えた連携が必要で、各課が情報を共有し、横断的な会議を定期的に持つなどの工夫と超高齢社会の到来に対する明確なビジョンを打ち出す必要があると考えるが、どの様に考えていますでしょうか。</p>		

質問順	12	氏名	神谷清一
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
1. 会計年度任用職員の実態と処遇改善について	<p>(1) 会計年度任用職員総数とその中でフルタイムとパートタイマーで働く職員はそれぞれ何名か。国の非常勤職員に準じた特別休暇（有給休暇、病休休暇、夏季休暇、結婚休暇等）と勤勉手当や期末手当などの実施状況を問う</p> <p>(2) 令和7年度の町会計年度任用職員の名簿登録者募集が1月6日から31日まで実施されたが、何名が応募したのか。その中で実際に4月から採用されたのは何名か。特にフルタイムで働く職員の採用が少ない理由はなにか。</p> <p>(3) 会計職員任用職員の勤務時間をみると、フルタイムは正職員と同じ8時15分～17時15分であるが、パートタイムは、ほとんどが9時～17時の勤務時間になっている。住民に対して必要な行政サービスを提供する体制を確保するために、職員が安心して継続的に知識や技術を高めることが必要であり、処遇の改善が求められている。現在の勤務時間のあり方を見直す考えはないか。</p> <p>(4) 正職員の残業時間が多い部署はどこか。過労死ラインといわれる年間の残業時間はいくらか。労働時間の適正な把握をすることが労働安全衛生法で義務つけられているが、事業者は労働時間の状況を記録し、3年間保存しなければならないが実施しているか。</p>	町長

質問順	12	氏名	神谷清一
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
2. 外国人労働者の町内での実態と支援について	<p>(5) 総務省自治行政局公務員部長からでている「会計年度任用職員制度の適正な運用等について」(通知)にもあるように、必要な行政サービスを提供できる体制を確保することが重要であり、単に財政上の制約のみを理由として、期末手当や勤勉手当の支給について抑制を図ることは改正された法律に沿わないものであると指摘しているが見解を問う。</p> <p>(6) 任用回数の上限を廃止する自治体が増えているが、町はどう対応するのか。</p> <p>(1) 沖縄県内の外国人労働者は2023年度が14,406人となっているが、国籍別にみるとネパールが3,428人、ベトナムが2,206人、インドネシアが2,110人で全体の約50%を占めているが、町内の実態は把握しているか。人数と職業別の状況はどうか。</p> <p>(2) 外国人労働者への対応や相談窓口の設置などはされているか。どのような支援が行われているのか。</p> <p>(3) 公共の出版物(災害マップや観光案内、住民窓口等)は、多言語で利用できる状況にあるか。</p>		町長

質問順	12	氏名	神谷清一
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 町道、農道の維持管理について	<p>(1) 町道・農道に関連した年間の維持管理予算額と業務の発注方法はどうか。</p> <p>(2) 県は2021年度から従来の「仕様規定方式」の発注方法を受注業者の裁量を大きくする「性能規定方式」に変えたが、その結果、沿道の雑草が従来は最大2メートル程度のびていたが、通年で20センチ～40センチ程度に抑えられ、良好な景観を維持することができたと評価している。経費は従来と変わらないというが、県の発注方式を参考にして町道等の環境整備は改善できないか。</p>	町 長